

**令和元年度東京ビルメンテナンス協会
労働安全衛生大会
大会宣言**

私たち東京ビルメンテナンス協会は、これまで、ロープ高所作業及び脚立作業などにおける墜落・転落災害の防止、床面などでの転倒災害の防止への取り組みを進めてまいりましたが、今年に入り東京におけるビルメンテナンス業の労働災害による死亡者が多発している状況や東京労働局長より労働災害防止についての改善要請があったことを極めて真摯に受け止めています。

このような事態に対し、「Safe Work TOKYO」をキャッチフレーズに全社的な安全衛生対策の推進を目指す第13次東京労働局労働災害防止計画に沿って、官民一体となった労働災害防止活動の推進に、協会が中心となり、ビルメンテナンス業界関係者一丸となって取り組みます。

また、現場作業所での安全衛生対策や作業マニュアルの見直しなどに積極的に取り組み、労働災害の芽を事前に摘み取り、労働災害ゼロの実現に努めていくことを宣言します。

令和元年10月11日

公益社団法人東京ビルメンテナンス協会
会 長 佐々木 浩二